

甲府商工会議所早期景気観測システム

調査結果概要報告(12・1月)

- ・ 調査期間 平成20年1月15日から1月31日
- ・ 調査対象 当所会員事業所 208社
回収数 148社 71.2%
- ・ 調査項目 12・1月の業況・売上・採算等についての状況
(DI値を集計)及び、業界として当面とする問題

DI(デフュージョン・インデックス)とは業況・売上・採算等の各項目についての判断の状況を表す。ゼロを基準としてプラスの値で景気の上向き傾向を表す回答の多いことを示す。

例えば、回答した企業100社のうち30%の企業で売上が増加し、10%の企業が減少した場合、DIは30%－10%で20ポイントとなる。しかしこれは売上高などの実数値の上昇率を示すのではなく、強気・弱気などの経営者マインドの相対的な広がり意味する。

業況・採算・金融の貸出し:(好転)－(悪化)

売上:(増加)－(減少)

仕入単価:(下落)－(上昇)

従業員:(不足)－(過剰)

12・1月期のポイント

全産業の業況 DI、売上DI、採算DI、仕入単価DIのマイナス幅が拡大。

12・1月の状況を見ると、全産業合計の業況DI(前年同月比ベース)は前期(10・11月期)水準(▲46.6ポイント)より0.7ポイント悪化で3期連続の悪化となり、▲47.3ポイント(前年同期比16.3ポイント悪化)となった。売上DIは▲38.5ポイントで、前期比5.4ポイント悪化(前年同期比19.1ポイント悪化)、採算DIは▲41.9ポイントで、前期比2.7ポイント悪化(前年同期比10.9ポイント悪化)した。

全産業合計の仕入単価DIの推移では、前期(10・11月期)の▲60.1ポイントから▲60.8ポイントへ0.7ポイント悪化で、ここ1年で最大のマイナス幅である。産業別の仕入単価DIでは卸売業が▲73.7ポイント、小売業が▲36.1ポイント、サービス業が▲70.0ポイントとなっており、これらの3業種においては、ここ1年で仕入単価DIの悪化が最大値となっている。

また、全体業況DIは、調査開始(平成6年4・5月期)以来82期連続マイナス水準であり、マイナス2桁水準では平成6年10・11月期以来80期連続となっている。

産業別に見ると、

製造業の業況 DI は、▲36. 6ポイントで前期に比べてマイナス幅が7. 3ポイント改善し、前年同期と比較するとマイナス幅が16. 6ポイント悪化した。業種別でみると工業製品は22. 2ポイントで前期と比較するマイナス幅が22. 2ポイント改善で、前年同期と比較してもマイナス幅が22. 2ポイント改善している。食品は▲45. 5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が4. 5ポイント悪化し、前年同期と比較すると45. 5ポイント悪化している。繊維は▲66. 7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が33. 4ポイント悪化し、前年同期と比較しても33. 4ポイント悪化している。食品からは原油高騰と小麦粉、乳製品等原材料の値上げによる収益の圧迫と原材料不足の影響で、製造できない商品が出始めているとの声が聞かれ、繊維からも原油高の影響で仕入れ原材料の値上げ感があるとの声が聞かれる。

建設業の業況 DI は、▲75. 0ポイントで前期に比べてマイナス幅が3. 8ポイント改善し、前年同期と比較するとマイナス幅が51. 5ポイントと大幅に悪化している。業種別でみると建築は▲90. 0ポイントで前期と比較すると同水準で、前年同期と比較するとマイナス幅が40. 0ポイント悪化している。また土木は▲80. 0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が5. 0ポイント悪化し、前年同期と比較するとマイナス幅が22. 9ポイント悪化している。鉄鋼では▲64. 7で前期と比較するとマイナス幅が9. 0ポイント改善し、前年同期と比較すると64. 7ポイントと大幅に悪化している。建設業全体が、依然として公共事業の減少と材料高、また建築基準法改正に伴い、建築確認に時間が要する為なのか全体的に工事量の不足感、原油高の影響で燃料高騰など、先行きに不安を感じるとの声が聞かれる。

卸売業の業況 DI は、▲42. 1ポイントで前期に比べマイナス幅が2. 3ポイント改善し、前年同期と比較するとマイナス幅が16. 0ポイント悪化している。業種別では、食品は0. 0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が57. 1ポイント改善し、前年同期と比較しても33. 3ポイント改善している。その他は▲50. 0ポイントで前期と比較するとマイナス幅が10. 0ポイント改善し、前年同期と比較するとマイナス幅が40. 0ポイント悪化している。その他の業種からは原油高騰による影響で原料高製品安の状況で利益率の低下、仕入単価の上昇で採算悪化を懸念する声が聞かれる。

小売業の業況 DI は、▲50. 0ポイントで前期に比べマイナス幅が7. 1ポイント悪化し、前年同期と比較してもマイナス幅が5. 6ポイント悪化している。業種別では、大型店は▲16. 7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が3. 3ポイント改善で、前年同期と比較しても3. 3ポイント改善している。食品は▲37. 5ポイントで前期と比較するとマイナス幅が20. 8ポイント悪化、前年同期と比較すると8. 9ポイント悪化している。大型店からは原油高騰・原材料値上げが売価に出てきて、消費者の購買意欲の鈍化傾向を懸念する声が聞かれる。

サービス業の業況DIは、▲25.0ポイントで前期に比べマイナス幅が15.5ポイント悪化し、前年同期と比較するとマイナス幅が20.5ポイント改善している。業種別にみると、ホテル・旅館は▲16.7ポイントで前期と比較するとマイナス幅が45.3ポイント悪化で、前年同期と比較すると33.3ポイント改善している。観光は▲14.3ポイントで前期と比較するとマイナス幅が14.3ポイント悪化し、前年同期と比較すると2.4ポイント改善している。飲食では▲42.9ポイントで前期と比較するとマイナス幅が14.2ポイント改善し、前年同期と比較すると19.6ポイント改善している。飲食では依然として、仕入材料の上昇と飲酒運転防止に伴う飲料の売上げ減少と、客単価の減少により売上げ、採算の悪化を懸念する声が聞かれる。

全産業合計の業況DIをみると、▲47.3ポイントで、前期よりマイナス幅が0.7ポイントの悪化で、3期連続の悪化となった。また向こう三ヶ月の先行き見通しは、全産業合計の業況DIで▲40.5ポイントと前期よりマイナス幅が4.8ポイント改善となり2期ぶりの改善となった。

景況天気図



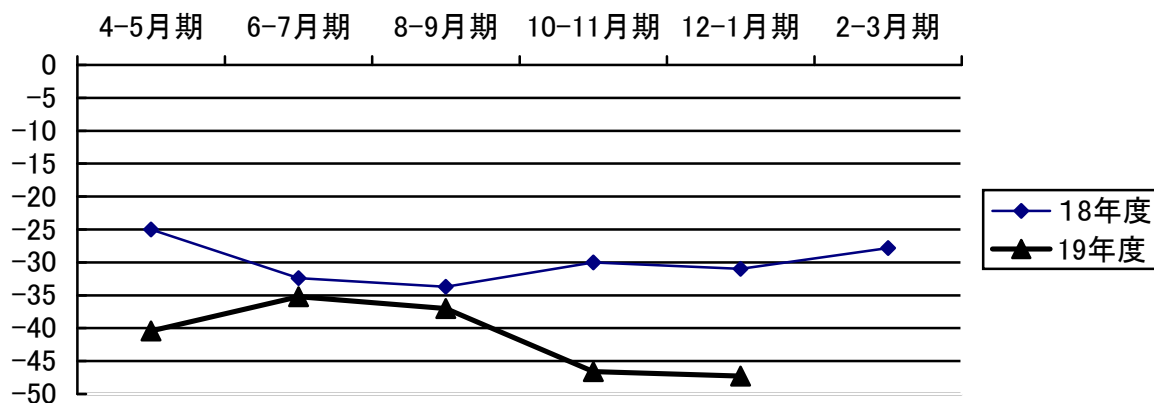
とくに好調 (50 ≤ DI) 好調 (25 ≤ DI < 50) まあまあ (0 ≤ DI < 25) 不振 (▲ 25 ≤ DI < 0) きわめて不振 (DI < ▲ 25)

★ 1 2 ・ 1 月 期 ★

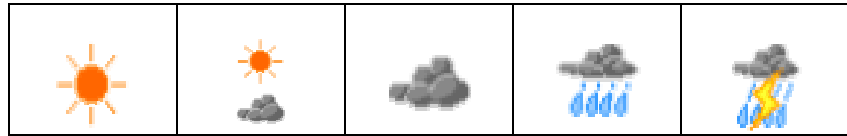
	全産業		製造業		卸売業		建設業		小売業		サービス業	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	▲47.3	▲40.5	▲36.6	▲34.1	▲42.1	▲36.8	▲75.0	▲59.4	▲50.0	▲36.1	▲25.0	▲35.0
売上	▲38.5	▲28.4	▲34.1	▲12.2	▲47.4	▲52.6	▲65.6	▲46.9	▲36.1	▲16.7	0.0	▲20.0
採算	▲41.9	▲30.4	▲41.5	▲19.5	▲42.1	▲31.6	▲75.0	▲50.0	▲36.1	▲27.8	0.0	▲25.0
仕入単価	▲60.8	▲56.1	▲58.5	▲46.3	▲73.7	▲57.9	▲78.1	▲78.1	▲36.1	▲44.4	▲70.0	▲60.0
従業員	0.7	2.7	▲7.3	▲2.4	15.8	15.8	▲6.3	0.0	8.3	8.3	0.0	▲5.0
金融の貸出し	▲8.8	▲8.8	▲7.3	▲12.2	0.0	0.0	▲12.5	▲12.5	▲8.3	▲2.8	▲15.0	▲15.0

★ 業況DIの推移(前年同期比) ★

	4-5月	6-7月	8-9月	10-11月	12-1月	2-3月
業況(18年度)	-25.0	-32.4	-33.7	-30.0	-31.0	-27.8
業況(19年度)	-40.4	-35.2	-37.0	-46.6	-47.3	



景況天気図



とくに好調 好調 まあまあ 不振 きわめて不振

(50 ≤ DI) (25 ≤ DI < 50) (0 ≤ DI < 25) (▲ 25 ≤ DI < 0) (DI < ▲ 25)

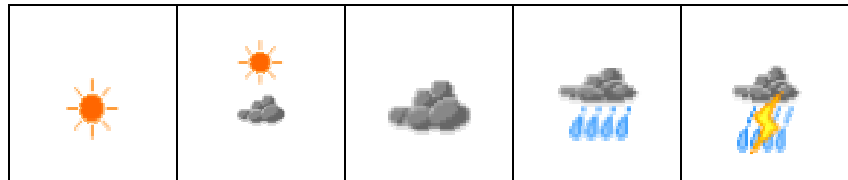
★製造業★

	製造業		食品		家具		工業製品		宝飾		繊維	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	▲36.6	▲34.1	▲45.5	▲54.5	▲50.0	▲50.0	22.2	0.0	▲54.5	▲27.3	▲66.7	▲50.0
売上	▲34.1	▲12.2	▲18.2	▲18.2	▲25.0	▲25.0	0.0	22.2	▲54.5	▲18.2	▲83.3	▲33.3
採算	▲41.5	▲19.5	▲72.7	▲36.4	▲75.0	▲75.0	11.1	11.1	▲45.5	▲18.2	▲33.3	0.0
仕入単価	▲58.5	▲46.3	▲81.8	▲54.5	▲75.0	▲75.0	▲22.2	▲22.2	▲72.7	▲63.6	▲33.3	▲16.7
従業員	▲7.3	▲2.4	▲18.2	9.1	0.0	25.0	11.1	0.0	▲18.2	▲27.3	0.0	0.0
金融の貸出し	▲7.3	▲12.2	9.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	▲27.3	▲36.4	▲16.7	▲16.7

★建設業★

	建設業		建築		土木		鉄鋼	
	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し	今期	先見通行し
業況	▲75.0	▲59.4	▲90.0	▲50.0	▲80.0	▲60.0	▲64.7	▲64.7
売上	▲65.6	▲46.9	▲80.0	▲40.0	▲60.0	▲40.0	▲58.8	▲52.9
採算	▲75.0	▲50.0	▲90.0	▲40.0	▲80.0	▲60.0	▲64.7	▲52.9
仕入単価	▲78.1	▲78.1	▲90.0	▲70.0	▲80.0	▲80.0	▲70.6	▲82.4
従業員	▲6.3	0.0	▲10.0	10.0	▲20.0	▲20.0	0.0	0.0
金融の貸出し	▲12.5	▲12.5	▲10.0	▲20.0	▲40.0	▲40.0	▲5.9	0.0

景況天気図



とくに好調 好 調 まあまあ 不 振 きわめて不振
 (50 ≤ DI) (25 ≤ DI < 50) (0 ≤ DI < 25) (▲25 ≤ DI < 0) (DI < ▲25)

★サービス業★

	全般		ホテル・旅館		観光		飲食	
	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し	今 期	先見 通 行し
業況	 ▲25.0	 ▲35.0	 ▲16.7	 ▲16.7	 ▲14.3	 0.0	 ▲42.9	 ▲85.7
売上	 0.0	 ▲20.0	 ▲16.7	 ▲16.7	 42.9	 28.6	 ▲28.6	 ▲71.4
採算	 0.0	 ▲25.0	 ▲16.7	 ▲16.7	 42.9	 14.3	 ▲28.6	 ▲71.4
仕入 単価	 ▲70.0	 ▲60.0	 ▲100	 ▲66.7	 ▲28.6	 ▲42.9	 ▲85.7	 ▲71.4
従業員	 0.0	 ▲5.0	 0.0	 0.0	 14.3	 0.0	 ▲14.3	 ▲14.3
金融の 貸出し	 ▲15.0	 ▲15.0	 ▲16.7	 ▲16.7	 ▲14.3	 ▲14.3	 ▲14.3	 ▲14.3